

公共施設の活用に関する地域意見交換会 意見交換テーマ

テーマ1 「市の考えや取組みについてどう思いますか？」

テーマ2 「どうしたら学校の空き教室をもっと活用できると思いますか？」

テーマ3 「どうしたら市民館等の校区にある公共施設の利用を増やせると思いますか？」

2月開催分 意見内容

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見用紙	意見内容
			1	2	3	その他		
吉田方	70代	男性	○					確かに昔はそうだった。バリアフリーも同じだが、今の時代にあった施設に変えていかないといけない。変えてゆくやり方という意味で複合化には賛成である。
吉田方	40代	女性		○		○		複合施設ということで、羽根井校区は小学校や市民館を土曜ひろばとして開放して使っている。羽根井小学校は何十年前に建て替えたと思うが、なぜ羽根井でできて吉田方でできないのか。複合施設にしても集約施設にしても学校教育法があって難しいということになるので、そのことはクリアーにしているからになると思う。吉田方中学校を造る時にそういうふうに聞いていたのに稼働ができないというのは知らない人が多いのではないかと聞いていると全部、一つ一つが疑問に思うことがある。
吉田方	50代	男性		○				楽器の練習に使用させていただきたい。
吉田方	50代	男性			○			情報コーナーが乏しいと感じる。各種団体の催し物等のPR版があって、ここに行けば校区の全ての情報が入るといふ場所になれば人が集まると思う。
吉田方	70代	男性			○			利用者を増やすには、市のホットメールなどで、「軽食や子どもの遊び場がどこが充実しています」など周知徹底する必要がある。飲むのは水ぐらいで、そういうところでは若い奥さんたちは子どもを連れて行けない。もっとオープンにしないといけない。
吉田方	70代	男性			○			吉田方校区は広いので遠いところは利用しにくい。飲食ができないことも理由の一つ。老人クラブの居場所づくりとか子どもたちを集めてお母さんたちが話し合ったりする場だとか、もっと利用しやすい場所にしていけば、人口は多いのでもっと利用すると思うが、現状ではあそこへ行ってもだめだねということになってしまう。子ども食堂などもあるがそういうものができる体制づくりが求められていると思う。

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	意見内容
			1	2	3	その他		
吉田方	50代	男性				○	(校区市民館は) 災害時の避難場所に指定されているが、いざというときに活用できなくて困っているということなので災害時の設備が必要である。例えば、炊飯器を5つくらい持って行ったがコンセントを分散しないと使えなかった。	
吉田方	40代	女性				○	(校区市民館の) 利用者を増やす努力をしている。地域いきいき子育て事業を土曜日にやることによって、市民館は土曜日でも夏休みも開いているし本も借りられるということ、子どもを通して親御さんに宣伝している。しかし、お母さんは市民館を使えるということを知らないくらい認知度は低い。自治会長さんもここで会議を開くように皆さんに勧めていて、利用者を増やす努力をしているので、校区市民館は稼働率もそれなりにある。これらのことはいきいき子育て事業をやっている反省文にも書いたので、これをやることによって図書稼働率もいのように宣伝している。地域教育ボランティアも何もやらなくてよいと言われたが、何もやらないようにしているが、何もやらなくてもいいなら私でなくてもいいので、こうした話がいろんな課で通じているのか疑問に思う。	
吉田方	60代	男性	○				○ 複合化するのは考えられる。だが、施設の改修が必要なのではないか。学校のセキュリティ・使い方によって、このままだと困難な点が多い。税金を増やす施策が必要なのではないか。	
吉田方	60代	男性		○			○ 学校セキュリティの問題を解決する必要がある。学校という施設内に、昼夜どんな人かも分からない人が入り込むことになる。この問題を解決しないと難しいのでは。	
吉田方	60代	男性			○		○ 駐車場の問題が一番大きい。	
吉田方	50代	女性	○				○ 少子化となるなら複合化にしていくのは賛成です。	

公共施設の活用に関する地域意見交換会 意見交換テーマ
 テーマ1 「市の考えや取組みについてどう思いますか？」
 テーマ2 「どうしたら学校の空き教室をもっと活用できると思いますか？」
 テーマ3 「どうしたら市民館等の校区にある公共施設の利用を増やせると思いますか？」

2月開催分 質問等(一部意見を含む)と回答

※回答等が空欄のものについては、上の意見と関連しているため(会話形式等)、こちらに掲載しています。

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等内容	担当課回答等	担当課
			1	2	3	その他				
吉田方	70代	男性	○			○	<p>経済の状況が厳しいという中で、これから発言することは言いづらいことであるが、平成31年度地区市民館が大規模修繕ということで、30年度に3回くらい住民からの要望を聞く会が催された。その中で、2階建てなのでエレベータを設置してほしい、車椅子でも2階に上がれるような設備を考えてほしいという意見が非常に多かった。「障害者や足の不自由なお年寄りや乳幼児を抱えたお母さんとか、そういう人たちが上がりにくいという状況は本来の公共施設のあり方ではないと思う」という意見を出したが、最終的な結論としてはそういうことは一切考えられていないということだった。もう一つ、女性からせめて姿見だけでもつけてほしいという意見があったが、そういう簡単な要望さえも聞き入れられていない。最初から結論ありきの、形だけ住民から要望を聞くという会ではなかったのか。大規模修繕の時にこそ、常に行かないことをすべきではないか。そういう意見がある事だけは承知しておいてほしい。以前民生委員をしていた時に、ココニコから子育て支援の会を作ってほしいという要望があって、校区市民館ではどうかという話があったが、赤ちゃんを抱いて2階や3階へ上がるのは難しいということで断念せざるを得ないことがあった。その時に担当者の答えは「3階以上ならエレベータを設置するが、2階はそういう決まりがない。」とのことだったが、それは違うと思う。障害者を拒否することはあってはならないことではないか。言っても仕方ないことかもしれないが、そういうことも考えてもらいたい。誰もが使える施設にしてほしい。</p>	<p>確かにおっしゃるとおりです。校区市民館・地区市民館は昭和50年代に整備しており、当時はバリアフリーということはあまり言われていませんでした。なおかつ校区市民館は学校にあるので、歩いて行けるということから駐車場のこともあまり考えていなかったのが実情であると思われます。こういうことも本来考えていかなければならないことと考えています。しかし今ここにエレベータをつけるかということ、なかなか厳しいと考えます。これは敷地の問題や耐震補強をした後なので改造が難しいということがあるからです。それで、2階建て3階建ての市民館を学校の空き教室に入れることになれば、学校の大規模改修の際に教室を整理して、1階にコミュニティ施設を入れれば、まずバリアフリーの問題を解決できると考えられます。そして、残された建物は使えるだけ使って、使えなくなったら手を入れずに壊すことにすれば、後世に維持管理費の軽減ができると考えて複合化を進めていきたいと思っています。</p>	資産経営課	
吉田方	70代	男性	○			○	<p>複合化については賛成である。将来的にはそうすべきだと思う。ただ、今ある施設を使いやすくするために、階段に付ける昇降機などの提案もしたが、それすらも採用してもらえなかったので、正直なところがっかりしている。吉田方の場合はまだまだ子どもが増えている状況で、空きはないのでは？</p>	<p>今、計算上では空き教室はないという状況であり、今後の動向を注視していかなければならないと考えています。</p>	資産経営課	
吉田方	70代	男性	○				<p>吉田方は空き教室がないから複合化はできないということで後回しにされて、どんどん遅れていくということになるね。</p>	<p>長寿命化してもいつかは建て替えの必要な時が来ます。学校全体ではなく古い校舎だけの部分的な建て替えという話が出るかもしれませんが。その時に市民館を学校に入れるという可能性もあります。それによって空いたスペースを有効活用することも考えられます。</p>	資産経営課	
吉田方	70代	男性				○	<p>現状を言うと、校区市民館を利用する人は車で来てはいけないうことになっていて、使いにくい状況である。学校の駐車場を利用させてほしいが断られている。</p>	<p>造った当時は歩いて行ける距離とされていて、駐車場のことはあえて考えていなかったのではと思われる。</p>	資産経営課	

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等 内容	担当課 回答等	担当課
			1	2	3	その他				
吉田方	60代	男性	○		○			複合化は必要だと思うが建設当時のコンセプトがそのまま残っているの、それを変えていけない限り難しい。吉田方校区には地区市民館と校区市民館の2つがあるが、2ついるのかという話もある。校区によっては1つしかない所もある。それで、すべて小学校区に一つということにして、もう少しスペースを広くし、なおかつ駐車場スペースを設けたものをという、新しいコンセプトを考えていけないといけない。吉田方地区市民館は校区のはずれにある。昼間働く人たちは夜は家でゆっくりしたいということで使うことがあまりない状況なので、昼間にしても夜にしても使うのは高齢者ということになる。高齢者に地区市民館ははずれにあるけど歩いて来いというのは無理なので、車でということになるが駐車場はない。校区市民館なら近いから歩いて来れるということになる。コンセプトそのものに狂いができていて、現状に合っていないのでそこから考えていけないと思う。予算があっても難しいと思うので、公共施設だけを考えると無駄な気がする。豊橋市としてまず企業誘致をするなど税収を増やすことを考えた上で、コンセプトから見直していく必要があるのではないと思う。先を見越したコンセプトを作って、それに合った公共施設を提供していくことが必要だと思う。	市民館の利用状況には大きな差があります。使われない理由として飲食ができないなどの制限がかかりすぎているという話がありました。コンセプトは大きなものから小さなものまであるので、設置目的を見直しながら施設のあり方を考えていかなければならないと思っています。昭和50年代の設置目的がそのままになっているのもおかしいという話もあるので、できることから変えていかなければいけないことは確認させていただいています。他の校区でも市民館は2つもいらないという話が出ていますが、これは使っている側と提供している側の相違点だと思われる。提供する側はコミュニティ施設が生涯学習の場かという目的の違いを持っていても、使っている側はその違いを意識されていません。これも行政としての大きな課題だと認識しています。	資産経営課
吉田方	40代	女性	○			○		使っている人の率直な意見をよく聞くが、地区市民館が改修になるという問い合わせの中で、皆さん「ここ（校区市民館）はタダだね」ということを言われる。地区市民館とあまり違いはないが、校区市民館は地域コミュニティの場なので無料だという説明をする。その目的に沿った利用でということと駐車場がないことも説明するが、小学校の駐車場を使う人もいる。中には学校と交渉して許可を得ている人もいる。それがわかったので申請のたびにお断りをしていたら、そのうちにいなくなったという例もある。小学生が学校帰りに寄って本を借りていくことは市内全部で禁止されているらしいので、小学生がここに寄ると、先生方は「寄り道をしている」という目で見ると、ここはバス通学があるので（1時間に1本）、乗り遅れた子が公衆電話をかけた来て、電話をかけて迎えに来てもらうという場合もある。その場合、学童保育にならないようにしながら、待つ間図書室で過ごさせている。地域によって状況は違うのでそれに合ったやり方を説明してやってきている。テーマ1の文を見たときにまず思ったのは、広報されていないので全く分かりませんでした。ただ文句だけはいろんな方達からよく出ます。5年に一回料金が上がるので、地区市民館から校区市民館に変わられる方がいた。なぜそうなっているかではなく、単純に料金が上がることを聞いてこられるので、答えようがない。聞いて初めて知ることが多いので、広報不足が不満の原因になっているのではないと思う。市の地区体育館も来年度から料金が倍になると聞いている。スポーツ少年団が2面使ってたコートを一面しか借りられなくなったという弊害も生じている。もう少し広報のことを考えていけると、大きなことを考えていても、一般市民の理解が得られなければ意味がないと思う。校区市民館に来たので施設白書を見る機会があったが、そうでなかったら見ていなかったと思う。広報とよはしは毎回見ているが、それにもあまり情報が載っていないので、もう少し広報努力をしていただかないと理解は得られないと思う。今日の説明を聞いてレジューメを見て、複合化やこれから値上がりすることについても想像はついて、なかなか理解し難いところがあるのでその辺の努力をされたらどうかと思う。いきなり値上がりの話をするのではなく、順序立てて広報されていけばこういう状況にならなかったのではないかな。自分は今日資料を見て、すごく解り易い説明を聞いたのでよく理解できたのでそう思う。	公共施設等総合管理方針と併せて公共施設白書も市民館に置かせていただいています。報道発表もしています。全市民にお伝えするようできる限りの努力をしていきたいと思ひます。	資産経営課

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見用紙	質問等内容	担当課回答等	担当課
			1	2	3	その他				
吉田方	40代	女性		○		○		中学校を移転した時に、普通教室と理科室や家庭科室などの専門的なものと棟を分けて本来はそこを貸し出すようにするために扉を閉めるようにできると聞いていたが、結局吹奏楽ぐらいが使っているだけで、実際には活用されていないということがある。	特別教室棟の一般開放に関する記録は確認できませんでしたが、利用目的等により、学校への使用の申請は可能となっております。	教育政策課
吉田方	70代	男性		○				学童保育のことで聞きたい。吉田方は民間が行っているが、公共で行っている所との差がかなりある。吉田方校区は子供が増えて4か所で学童保育をしている。学校が終わった後だから学校の教室を使わせてもらったらと言うと、民間が行っているからいけないと言われる。これはおかしい。公共も民間も関係なしにもっと学校を開放すべきである。実際に狭い空間の中にすし詰め状態で子供たちがいる。現状はすし詰め状態である。たまたま学童保育に使える建物を探してほしいと頼まれて興味を持った。なぜ学校を利用できないのか。公共が使って民間が使えないのはおかしい。民間で始めているから、ダメというのは理由にならないのではと思っている。	共働きの増えているので、人口が減って子どもの数も減っているのに学童保育の需要は増えています。現実的には学童保育は飽和状態なので、学校の有効活用を考えていかなければならないと思っています。	資産経営課
吉田方	70代	男性		○				小中学校の遊休空間の活用の中に老人センター、児童クラブ、公民館とあるが学校教育法の規制がかかるか？	通常は規制がかかりますので、そこを学校から外した上で使うこととなります。国も、学校施設は地域住民にとっても身近な公共施設であることから、遊休空間については、地域の実情等に応じて積極的に活用していくことが望ましいとしています。	教育政策課
吉田方	70代	男性	○				○	複合化が可能であれば、人という問題が出てくる。資産経営課では人員的な問題まで検討していくのか？	児童クラブであれば必要な人は誰かということになりますが、もし同じ敷地内に、例えば校区市民館を使っている児童クラブがあるならそのまま機能を移転することになります。しかし、新しい機能が欲しいということになれば、関係課が連携して実際に可能かどうかを見極めていきたいと考えています。今までは行政が決めたものについて青写真を示して、パブリックコメントをいただいて、修正していくというやり方でほぼ行政が決定してきました。しかし今回は、地域によって事情や考え方が違うので、複合化について率直なご意見を伺うことにしています。現状、人員的なことについてはまだ検討していません。	資産経営課
吉田方	70代	男性					○	保育園や幼稚園を含めて、待機児童は何名くらいいるのか？	平成30年4月1日時点では、待機児童はいませんでした。平成31年4月1日時点では3名でした。平成31年4月1日時点の待機児童数は現在集計中ですが、生じていないものと見込まれます。	保育課

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等内容	担当課回答等	担当課
			1	2	3	その他				
吉田方	70代	男性				○	岐阜市で予算削減ができた。既得権をなくして予算を削減して、新しく必要などところへの予算捻出のために市全体の見直しをしない限り、豊橋市の収入は増えることはないと思う。前向きに検討していただくのはありがたいが、予算捻出の方も並行して考えないと青写真だけになってしまう。その為にプロジェクトを作ってやっていったら良いと思う。	予算編成の時には資産経営課も入るようになっているので、今回いただいたご意見も取り入れていきたいとします。	資産経営課	
吉田方	70代	男性				○	地区市民館は有料、校区市民館は無料、この違いはどういう考えてできたのか？	校区市民館はコミュニティ活性化のための拠点施設、地区市民館は地域の生涯学習の拠点施設として役割をすみわけています。校区住民がコミュニティ活動で校区市民館を利用する場合は無料、広く生涯学習活動の場として利用される地区市民館は有料となっています。	市民協働推進課 生涯学習課	
吉田方	70代	男性				○	それが未来永劫続くわけですか？	使用料に関する意見に限らず、この地域意見交換会での意見については、総合的に整理・検討していきたいと考えています。	市民協働推進課 生涯学習課	
吉田方	70代	男性				○	テレビでよく見るが、空き教室で子どもの料理教室をしたりとかを町全体で行っている。地域に密着した内容のイベントをしているところが多々あるので、そういう活用もできるのではないかな。災害時にまたそこが使えるということになるのではないかな。今日はこういう場があったから発言できたが、どこへ話を持っていけば進むか一般の人はあまり知らない。市役所に何でも相談課があればよいが・・・。	そういう事業は行政主導でした方が良いのか、地域住民の意見をもらって動いた方が良いですか？	資産経営課	
吉田方	40代	女性				○	市民協働推進課は何でも課というところがあると思う。地域教育ボランティアもやっているが、いつ稼働するのかという状況である。点でいっぱいになっていて、横の繋がりがないように思えるので、もったいないと思っている。		資産経営課	
吉田方	70代	男性				○	校区市民館は地域のコミュニティづくりにとっても役立っている。地区市民館などにも地域のコミュニティづくりのためのコーディネーターみたいな人がいて、イベントなどの提案をしてもらおうと良い。おやじの会が学校に泊まるうということをやったが、意外に学校は冷たい。体育館だけはお貸ししますが、教室はなしですよということだった。そういう時にコーディネーターがいてふさわしいアドバイスしてくれるともっと活性化すると思う。地域の人達みんなの居場所づくりが活性化すれば、地区市民館も校区市民館ももっともっと活性化して利用者も増えていくのだと思う。一般住民にはなかなか難しいので、専門的な人が人が配置されているといいなと思う。	そういうことも必要かと思えます。さっきの話で、校区市民館を使えることを知らない人が多いという話は他の校区でも出ました。校区市民館の地域スタッフさんが、入学式の時に校区市民館が使えるという話をすると、使えるんだという形で話が広がるそうです。市民館からの情報発信としては、自作のポスターを貼る、学校に配る、入学式で父兄に配るまでが限度なので、もう少しいい情報発信はないですかと言っておられました。わざわざここまで来て予約をして、鍵を借りて入る、というのも何とかならないかという話があります。インターネットで空き状況がわかるとありがたいという意見もあります。実状は様々でも、根本的に共通する問題があると思うので、ご意見はありがたいです。	資産経営課	
吉田方	50代	男性				○	(校区市民館で)火を使うバッククッキングをやった時、鍋もないので他の校区から借りてきたが、そういう備品を用意して頂ければ、火を使って調理ができるので災害時にも役立つと思う。	豊橋市では、大きな鍋を各防災備蓄倉庫に分散して備蓄しており、大規模災害時は、それらを活用した炊き出しを検討しております。	防災危機管理課	